大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績） H28 H29 H30 H31 H32	H28取組内容	H29以降取組内容	取組に向けた課題
ハード対策の主な取組	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	堤防整備等（雄信内地区等）	留萌開発建設部、北海道（稚内建設管理部管理区間は含まない）	～平成32年度		○堤防整備等を実施（留萌開発建設部） ◯河川整備計画の策定のための協議(北海道)	○継続実施（留萌開発建設部） ◯事業に着手(北海道)	
	■危機管理型ハード対策	堤防天端の保護、堤防法尻の補強（天塩地区、幌延地区、問寒別地区）	留萌開発建設部	～平成32年度		○天端保護を実施（留萌開発建設部）	○天端保護を継続、裏法尻補強を実施（留萌開発建設部）	
	■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築	留萌開発建設部	平成28年度から実施		○スマートフォン版「川の防災情報」の供用を開始(留萌開発建設部)	－	
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	留萌開発建設部	平成29年度から実施		－	○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年度5月１日より開始(留萌開発建設部)	
		高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段と合わせて運用することにより、充実を図る。	天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から検討実施		○情報伝達手段の整備方針について検討準備（豊富町・幌延町）	○各種システムについて検討（豊富町・幌延町）	
		水防拠点の整備（幌延地区）	留萌開発建設部	～平成32年度		－	◯水防拠点の整備(留萌開発建設部)	
	■情報伝達、避難計画等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づき、避難経路途絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地域防災計画及びハザードマップへ反映	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から順次実施		○想定最大規模降雨（L2）による浸水想定区域図等を公表(留萌開発建設部) ◯避難経路、水防拠点について検討準備(留萌開発建設部) ◯地域防災計画の全面改定（幌延町）	◯避難経路、水防拠点について検討(留萌開発建設部) ○防災計画及びハザードマップの見直し準備（天塩町・豊富町・幌延町）	
		町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備予定の水防活動の拠点等を検討	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から実施		○浸水想定を踏まえた避難困難エリア、河川敷地内での避難場所検討を実施（留萌開発建設部）	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討予定（留萌開発建設部） ○道路管理者等と連携を図り避難経路等の検討を支援（北海道）	
		タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施及び精度向上	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		◯平成28年7月12日、北海道災害対策留萌地方本部指揮室設営訓練に参加（留萌開発建設部、気象台、北海道） ◯平成28年10月18日～19日、天塩川流域圏豪雨災害対策職員研修に参加（留萌開発建設部、気象台、天塩町、豊富町、幌延町）	○情報伝達訓練の実施(留萌開発建設部、気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○平成29年5月8日、洪水予警報等作成システムによる対向演習を実施（留萌開発建設部、気象台） ◯平成29年5月12日天塩川下流の洪水を想定した情報伝達訓練を実施(留萌開発建設部、気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町)	
		各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から順次実施		○マニュアル等の改訂内容について検討準備（天塩町・豊富町・幌延町） ◯防災計画の全面改定(幌延町)	○防災計画の見直し後に職員向けのマニュアル作成（天塩町） ○平成30年度までに見直しを検討した事項を反映予定（豊富町） ○避難勧告等判断・伝達マニュアル及び職員初動マニュアルの策定（幌延町） ◯ハザードマップの見直し準備（天塩町、豊富町、幌延町）	

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績） H28 H29 H30 H31 H32	H28取組内容	H29以降取組内容	取組に向けた課題
広域分散型の土地+K9+A10:C22		農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、災害時要配慮者利用施設における水平距離のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から順次実施		○要配慮者利用施設への説明会の準備(留萌開発建設部、気象台、北海道) ○台風被害のあった自治体の酪農家の避難の状況や被災後の対応等について聞取調査を実施（留萌開発建設部） ○災害発生時に農協等から被害状況や対応状況、課題等の聞取を実施	○平成29年5月18日(稚内)、26日(留萌)管内要配慮者利用施設管理者へ水害・土砂災害対応の説明会を開催(留萌開発建設部、気象台、北海道) ○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の検討（留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町）	
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	留萌開発建設部、地方気象台	平成28年度		○市町村や住民等に対し越水等に関する切迫度が伝わるよう洪水予報文を改良(留萌開発建設部、気象台）	－	
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	地方気象台	～平成29 年度		○気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善し、試行を実施（気象台）	○大雨警報（浸水害）・洪水警報等の基準の改正及び「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善し、平成29年5月17日より運用開始(気象台)	
	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	留萌開発建設部	平成28 年度		○想定最大規模降雨（L2）による浸水想定区域図等を作成して公表 (留萌開発建設部）	－	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		◯防災計画の全面改定(幌延町）	○ハザードマップの見直し（天塩町・豊富町・幌延町）	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		－	○ハザードマップの見直し（天塩町・豊富町・幌延町）	
		小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から順次実施		○平成28年9月１日、天塩小学校にて防災教育・訓練を実施（留萌開発建設部） ○豊富小学校等において災害などを想定した避難訓練を実施（豊富町）	○引き続き、防災教育の継続実施するなど、水防災意識啓発のための活動を実施（留萌開発建設部・気象台・天塩町・豊富町・幌延町）	
		関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		－	○関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催予定(留萌開発建設部） ○関係機関と協力して対応を行う（気象台）	
		防災無線やホームページ等を活用した、住民の水防災意識啓発のための広報の充実	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○新たな浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPにより公表(留萌開発建設部） ○HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を実施（天塩町・豊富町・幌延町）	○平成29年5月18日、宗谷管内要配慮者利用施設管理者へ水害・土砂災害対応の説明会を開催（稚内開発建設部・気象台・北海道） ○平成29年5月26日、管内要配慮者利用施設管理者へ水害・土砂災害対応の説明会を開催（留萌開発建設部・気象台・北海道） ○引き続き、防災教育の継続実施するなど、水防災意識啓発のための活動を実施（留萌開発建設部・気象台・天塩町・豊富町・幌延町）	

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール（上段：計画、下段：実績） H28 H29 H30 H31 H32	H28取組内容	H29以降取組内容	取組に向けた課題
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○重要水防箇所の見直しを行い、関係機関等に周知を図っている（留萌開発建設部） ○平成28年8月1日・2日、関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施（留萌開発建設部・天塩町・幌延町）	○継続実施（留萌開発建設部・天塩町・幌延町）	
		関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○平成28年10月17日、水防技術講習会を実施(留萌開発建設部) ○水防技術講習会への参加(天塩町・幌延町) ◯平成28年9月13日、災害対策機械操作訓練(留萌開発建設部)	◯平成29年5月12日天塩川下流の洪水を想定した情報伝達訓練を実施(留萌開発建設部、気象台、天塩町、豊富町、幌延町) ○継続実施（留萌開発建設部・天塩町・幌延町）	
		迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実を図る	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町)	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から実施		◯募集を継続(天塩町、豊富町、幌延町)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町)	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○天塩川下流減災部会において陸上自衛隊留萌・名寄駐屯地との情報共有を図っている（留萌開発建設部・北海道・天塩町・豊富町・幌延町） ○平成２８年１１月２８日開催留萌防災行政ネットワーク会議にて自衛隊災害派遣要請について議題とし説明（北海道）	○継続実施（留萌開発建設部・北海道・天塩町・豊富町・幌延町）	
	■拠点施設等の自衛水防の促進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		◯拠点施設等へハザードマップ等により情報共有を実施(豊富町)	◯継続実施(豊富町)	
	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	平成28年度から順次実施		◯平成29年2月、排水ポンプ車を幌延河川事務所へ配備（留萌開発建設部）	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討予定（留萌開発建設部）	
		訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施		○平成28年4月25日、水防連絡協議会において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明（留萌開発建設部） ◯平成28年9月13日、災害対策機械操作訓練実施	○継続実施（留萌開発建設部・北海道・天塩町・豊富町・幌延町） ○水防連絡協議会（4月25日開催）及び災害対策機械訓練（7月開催予定）において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明（留萌開発建設部） ○排水訓練の参加、水防連絡協議会等を活用して体制を確認（北海道、天塩町、豊富町、幌延町）	